

井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会  
第5回 通学部会

会 議 録

日 時	令和5年6月14日（水） 午後6時30分～午後7時40分	
場 所	三田ヶ谷公民館 講堂	
委 員	福島委員、窪岡委員、岡村委員、関根委員、関根委員、須永委員、 関根委員、平野委員、飯塚委員、島崎委員、吉田委員、赤坂委員、 鳥海委員、栗原委員、中山委員、五月女委員、早川委員、折原委員	
事 務 局	米花教育総務課長、蓮見学校教育課長、奥野教育総務課職員	
会議の内容	1 開会 2 部会長あいさつ 3 議事 スクールバスの検討事項について (1) 運行ルート等について (2) 井泉小学校でのバス到着・出発場所について (3) その他 4 閉会	
会 議 録		
1 開 会	司 会 (教育総務課職員)	井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編成準備委員会 第5回通学部会を開会する。
2 部会長あいさつ	部会長	<平野部会長あいさつ>
	司 会 (教育総務課職員)	議事の進行については部会長にお願いします。
3 議 事 (1) 運行ルート等について	部会長	議事に入る。本日の会議の目的は、スクールバスの検討事項のうち、(1) 運行ルート等について、(2) 井泉小学校でのバス到着・出発場所について協議する。
	部会長	議事(1) 運行ルート等について、事務局より説明を求めた。

	<p>事務局 (教育総務課長)</p>	<p>運行ルートについて、資料2が本日のスクールバス運行ルートの検討資料である。前回の会議で三田ヶ谷地区から運行ルートを検討したいと意見があり、事務局にルート案が提示されたため、それを反映したものである。</p> <p>提示された案では、三田ヶ谷ルートについて、従来の大型バス1ルートからマイクロバスに変更し、2ルートとする案となっている。これは三田ヶ谷小のPTAで検討いただいたものである。</p> <p>バスの停留所についても、提出された案を図示したものである。</p> <p>北袋ルートについては、対象児童が21人であるため、前回案のとおりマイクロバス1台での運行となっているが、ルートが変更されている。</p> <p>これは、5月24日に開催された再編成準備委員会において、藤井上組地区など通学児童が多い地区をバスが通過した場合、保護者から様々な意見が出るのではないかと、東中側にまわるルートに変更した方がよいのではという意見があり、それを反映させたものである。</p> <p>また、マイクロバスの定員28人に対し、乗車対象児童が21人なので、今後、三田ヶ谷ルート、村君ルートを検討していく中で、児童数人をこちらのバスに一部乗車させる可能性も考慮したものである。</p> <p>村君ルートについては、三田ヶ谷ルート案が提示された関係で、バスの出発地点が蓮台寺となっている。その他の部分について、図面上では変更はないが、村君地区からルート案を説明いただき、本日の会議において協議していただきたい。</p> <p>また、各停留所案に人数を示しているが、これは事務局で想定している停留所ごとの利用児童見込数である。三田ヶ谷地区については、ルート案とともに三田ヶ谷地区から提示された人数となっている。</p> <p>次に資料1の2ページ、前回協議でコンビニエン</p>
--	-------------------------	--

		<p>ストアを停留所にできないかと意見があったが、事務局でバスを運行する会社に確認した結果、「スクールバスは、より安全に、かつ確実に運行するため、基本的にバックしなければならないルートは設定しない。コンビニの場合、バックしなければならない場面があるだけでなく、コンビニを利用する車の出入りも多くあり、事故の危険性が高いことから停留所としては避けたい。」と意見があった。</p> <p>また、スクールバスの種類についても、同バス運行会社から、「大型バスかマイクロバスでの運行となる。現在、中型バスは中古でも新車でも、ほとんど在庫が無く、仮に提案があっても請けられない。」と意見があった。</p> <p>今後、スクールバスを検討する際は、大型バスかマイクロバスで検討することになる。</p> <p>3 ページ、バスの座席については、前回会議では、乗車順に奥から詰めて着席する事務局案であったが、指定席とすることに変更したい。</p> <p>理由は、同バス運行会社に確認したところ、実績では全て指定席であり、児童確認のため指定席が望ましいという意見があったためである。</p>
部会長		事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。
委 員		大型バスとマイクロバスの乗車定員は何人か。
事務局 (教育総務課長)		大型バスが49席、補助席7席で56人、マイクロバスが22席、補助席6席で28人である。
部会長		村君ルートの説明を求めた。
委 員		別紙でA4両面の資料から、表面がバス1台の案とした場合である。蓮台寺をスタートし、資料2で示された黄色の村君ルートではなく、三田ヶ谷JAまで行き、JAのところを右折して市福祉バスの沖バス停で1人乗車し、そのままスカイスポーツ公園

		<p>まで行き、そこで乗車させ、スカイスポーツ公園から名の集会所、その後、村君小学校としているが、村君小学校に停められない場合は、近くの農協の跡地などでの乗車になると考えている。</p> <p>その後、永明寺の十字路を左折し、松の木バス停で下村君の児童を乗せた後、高速の側道に出て、側道を北上してセントグレースガーデンまで行き、そこでまた児童を乗せた後、上村大橋、農業研修センターで乗せて行くイメージである。蓮台寺の児童は、ほとんど三田ヶ谷小の児童なので、その児童を乗せると所要時間は45分で、乗せない場合39分であり、1台だとこの程度の所要時間となる。</p> <p>裏面は、バス2台の案で、AルートとBルートとしたものである。Aルートは、蓮台寺をスタートし、沖、スカイスポーツ公園、名集会所、村君小学校で、その後学校に向かうが、蓮台寺の児童を乗せると概ね30分、もし蓮台寺の児童が、例えば三田ヶ谷ルートに乗る場合は24分程度である。Bルートは、松の木バス停でスタートし、セントグレースガーデン、上村大橋、農業センター、学校というルートで、所要時間は18分である。</p> <p>セントグレースガーデンは民地なので、敷地に入っているのかということと、セントグレースガーデンのバス停ではおそらく長く停車できないため、児童が橋の上でバスを待つようになることを検討しなければならない。</p> <p>運行ルートの所要時間の説明もあったが、児童が停留所まで歩いてくる時間も含めて、45分以内がベストな案と考えている。</p> <p>徒歩で15分、バスの乗車時間で30分というペースで、検討できればと思っている。</p> <p>質問・意見を求めた。</p> <p>北袋ルート案の変更は、藤井上組西部を通過する</p>
	部会長	
	部会長	
	委員	

	事務局 (教育総務課長)	<p>場合に、徒歩通学児童の保護者が納得しないだろうということが理由であると説明があった。</p> <p>変更したルート案では今泉地区を通るが、今泉地区の保護者は納得しているのか。</p> <p>今泉地区にこの話を直接しているわけではないので、納得しているのかは分からない。</p> <p>今回、三田ヶ谷地区からマイクロバス2台という案が提示され、村君ルートについて検討した。現在、村君ルートは蓮台寺から始まって、最終的に上村君の農業研修所に行くまでに乗車児童は33名であるが、マイクロバスに乗車するためには、定員である28人に減らさなければならない。例えば北袋ルートを走っているバスに、三田ヶ谷地区か村君地区で少し児童を乗せれば、村君ルートもマイクロバスでいけるのではないかという考えもあり、東中学校方面を通るルートに変更した。</p>
	委 員	<p>北袋ルートが今泉地区を通るルートに変更された場合、藤北橋を右折することになる。</p> <p>藤北橋を右折するのは、この時間帯だと非常に危険で、リスクが高い。ちょうど工業団地に向かう車や羽生市内に向かう車で、往来が激しい。前の案は、藤井上組を通るルートで、藤北橋を左折するので問題なかったが、今回、今泉を通るルートになると、ここを右折するのは非常に懸念がある。右折するには、十分な注意が必要だとバスの運転手に伝えてほしい。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>今回のルート変更した案について、例えばバス停でバックせずにUターンできるのであれば、南部幹線に出て、南部幹線から東中学校まで向かうルートも、時間的にはそう変わらない。</p> <p>蓮見商店から乗車し、そのまま南部幹線に出て、南部幹線から東中学校であれば、右折で危険なところは通らずに行けるので、それは検討させていただ</p>

	<p>部会長</p>	<p>きたい。</p> <p>先日、北袋ルート案について事前打合せを行った際、登校している児童の脇をバスが通るので、そういったことも気にした方がいいという話が出た。たまたま三田ヶ谷から2ルートという話があり、人数的に三田ヶ谷小学校は新校開校時に56名いるので、3名だけ乗れないことから、南部幹線を突っ切って、東中学校ルートにすれば良いのではというのが、ルート案を変更した経緯である。</p> <p>先ほど説明のあった村君ルートは、やはり蓮台寺が出发点だと、乗車時間と通学時間のトータルが45分をオーバーする。蓮台寺も含めて、三田ヶ谷で回れるルートをもう一度検討したい。</p> <p>資料2の第4保育所で6名乗車することになっているが、歩こうと思えば、三田ヶ谷2区バス停の4名のところまで歩ける。そうなれば、蓮台寺バス停の3名を乗せて行けるルートにできる。あとは、人数の問題だけで、人数がオーバーしないようにできればということである。</p> <p>神鳥の停留所を、北袋ルートで乗車させることができれば、内谷陸橋西の3名の内の1名が神鳥まで歩けるので、神鳥から6名乗車とカウントし、北袋の21名と神鳥の6名で27名となり、そのまま井泉小学校まで、停留所も3か所か2か所で、距離的にも時間的にもクリアされる。</p> <p>内谷陸橋西の残り2名が、トレンディーの駐車場まで歩けるので、トレンディー停留所が20人になり、スタートがトレンディーからなのか分からないが、緑のルートの児童が乗車可能になればクリアできる。それなら蓮台寺バス停の3人を村君ルートの検討から切り離しても、大丈夫かと思う。</p>
	<p>委員</p>	<p>今、どこの停留所に何人など、ルートを検討しているが、令和8年度にはまた検討することになるのか。</p>

	委 員	令和8年度には、卒業により誰もいなくなってしまふ停留所が出てくる。毎年考えることになるのではないか。
	委 員	卒業してしまふと停留所を廃止することもあるれば、新入学により新設する場所も出てくる。人数も変更になるので、毎年考えることになる。
	委 員	ルートを変えなければならないということか。
	部会長	ルートは、毎年検討することになる。
	部会長	時間も経過したので、この件に関しては持ち帰って検討することで良いか、諮った。
		異議なし
	部会長	運行ルート案については、継続協議とする。
	事務局 (教育総務課長)	1点だけ確認したい。村君ルートはマイクロバスで検討するという方向で良いか。
	委 員	マイクロバス以外だと、逆に通れない道がある。できればマイクロバス2台で検討したい。
	部会長	1台に関しては、三田ヶ谷ルートで回って乗車できるように検討する。
	事務局 (教育総務課長)	使用するバスについては、全ルートをマイクロバスにすることを部会として希望するか協議していただきたい。
	部会長	全ルートをマイクロバスでの運行とするか、諮った。

		異議なし
	部会長	全ルート、マイクロバスで運行することに決定する。
	委員	今後、村君地区はマイクロバス2台で検討してよいか。
	部会長	個人的な考えだが、村君地区で30人ということで、他のルートの乗車定員に余裕があるなら、三田ヶ谷ルートに関しても、トレンディーを通るルートが、停留所が2か所という形で、かなり時間に余裕があるので、村君地区の児童をどこかで乗車させるということも考えられる。 農業研修所の6人を、どこかのルートで乗車させることもできる。それなら村君ルートが24人になり、マイクロバス1台で考えられる。
	委員	バスのルート案を検討するときに、マイクロバスは全部で4台として考えるのか。
	事務局 (教育総務課長)	まだバスの台数については申し上げられないが、今まで大型バスを含め3台で検討していたものが、マイクロバスにしたことで4台に増えたこともある。乗車児童は全体で110人と前回の資料で提示したので、人数的にはマイクロバス4台で間に合うため、案としては4台で考えている。
	委員	4台を運行させる。例えば、当初の考えは井泉小学校で1台、三田ヶ谷小学校で何台など、学校ごとに台数を割り振ってという考えだったが、それを取り除いて、地区にまたがって乗車させて4台で運行するという事によいか。
	事務局 (教育総務課長)	同じ地区の児童は同じバスに乗った方が良いということはあるが、協力いただきたい。当初の方針



		<p>が、もし地区ごとに1台で決定されてしまっていることであれば、変更できないか、併せてお願いするものである。</p>
	部会長	<p>井泉地区のマイクロバスが、三田ヶ谷地区も周るという話もある。ルート上、それで問題がないのであれば、地区をミックスして考えるのがベストと思っている。</p>
	委 員	<p>2校が3台で収まれば、解決すると思う。</p>
	委 員	<p>例えば、令和15年度に入学する児童について、村君小学校や三田ヶ谷小学校という概念はどのように考えているのか。今は在校生が村君小学校、三田ヶ谷小学校の児童だから、全員乗せる話になっているが、令和15年度には、村君小学校とか三田ヶ谷小学校とかの区分はない、いわゆる新校の児童になる。そうすると、2キロの制限を無くした場合、旧井泉小学校の藤上西部地区よりも近い児童が乗車する可能性がある。令和15年だから、今から10年後に、同級生だが乗れる児童と乗れない児童がいるのは、10年前に村君小学校があって、そこに行く予定の児童は乗れることになった。それをどうしていくのか、そう考えたときに、そのことについて議論したのか。</p>
	部会長	<p>停留所の位置については、毎年変えていく。 また、PTA会長同士だけの話だが、バスマザーも絡むので、PTAの中で話し合うことになっている。</p>
	委 員	<p>今の村君小学校、三田ヶ谷小学校の1年生が卒業するまでは、ここで決まった通りに実施していき、その後は、変更する可能性もあるということか。</p>
	部会長	<p>翌年度から、変えていくことになると思っています。</p>

<p>(2) 井泉小学校でのバス到着・出発場所について</p>	部会長	<p>る。今年度、井泉小学校に転入した児童もいて、初年度から課題が発生する。</p> <p>枯杉という場所に関しても、バスのルートによっては、歩いた方が早い結果になるかもしれない。翌年の通学班編成のときに、はっきりする。そこはPTAで、しっかり話し合う。</p> <p>(2) 井泉小学校でのバス到着・出発場所について、事務局より説明を求めた。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>本日、全てのルートについて、マイクロバスの方向でいくことになった。前回までは、大型バスを使用する場合は、井泉小学校の敷地に入って回転して出てくるのは厳しいということだったが、マイクロバスのみになった場合は、井泉小学校の敷地内に入って出てくることも一つの検討材料となる。</p> <p>そこで井泉小学校でのバスの到着・出発場所の検討案として、マイクロバスのみを使用する場合は、まず井泉小学校の敷地内でバスの乗り降りができるかを検討した上で、どうしても難しい場合に、例えばJAほくさい井泉支店の敷地自体は残るので、スクールバスの通行については検討できるかもしれない。このようなことを検討していきたいので、案1、案2を提示している。この内容について協議をお願いしたい。</p>
	部会長	<p>事務局の説明に対し、意見・質問を求めた。</p>
	委 員	<p>基本的に井泉小学校の中でバスを方向転換するのが、まず無理だと思う。狭い道路の両端に児童が左右から来て、そこにマイクロが入って来る。また、雨の日には、児童を送ってくる車が並び、渋滞している。そこにマイクロバスが入って来て、どうやってすれ違うのか。バスが入ったら、送ってくる保護者の車は入れない。村君地区・三田ヶ谷地区の児童がバスに乗り遅れた際に、送ってきたときも入れな</p>

		い。物理的に無理だろうと思う。
	委員	学校入口の道路は、民家や校舎があって、間口が狭い。校舎や民家を移転するなら別だが、井泉小学校の中を使うのは不可能だと思う。
	部会長	現場の意見が一番良いと思うが、他に意見を求めた。
	部会長	J Aほくさい跡地に関して、借りられるかどうかは、今後になるのか。
	事務局 (教育総務課長)	そこまでの話はできていない。井泉支店について J Aほくさいでは、どういった活用法を考えているのか確認したところ、建物を壊す予定はない。敷地の部分については相談できるが、まだ借りられるかどうかの話はしていない。
	部会長	バスの到着・出発場所に関しては、地元の方も現場の校長先生も保護者も、井泉小学校の敷地内では無理だという話なので、それ以外にも考えていかないといけない。 代替案も出せない状況だが、その他の案について同時に考えていくのか。
	事務局 (教育総務課長)	今までは、井泉小学校内外での検討となっていたので、部会としての方向が出ていなかった。 今回バスのサイズが見えて来たので、発着所について部会としての考えを決めて欲しいという趣旨である。
	部会長	駐車場の改造等についても部会で決定していけば、あり得るということか。
	事務局 (教育総務課長)	バスのサイズが決まれば、それに合わせていろいろなことが決まってくるが、部会の方針として出し

		<p>た方が今後協議しやすい。</p> <p>条件が固まってくれば方向性が出るので、もちろんバスが停まる場所が必要なのは間違いない。場所の選定等、全部検討していかなければならないが、方向性が出ていないと進めにくい。</p>
	委員	<p>バスの到着時刻は、大体同じ時間に集まってくるので、3台であれ4台であれ、みんな同じ場所に集中する。それなりの場所がないと、小学校前の道路やJA前の道路を待機して道路を塞ぐことになる。ある程度、耐えられる場所にしないと難しい。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>登校の時間は新校の時間割になるので、時間はまだ分からないが、大体同じ時間に到着する。帰りも5校時、6校時が終わった時点で出発する。</p> <p>4台が同時に集まって停車できるスペースが必要である。当然、道路上に停車させておく訳にもいかないので、バスが収まる場所を検討していかなければならない。</p>
	委員	<p>4台を同時にと考える必要もない。ある程度近い所で、2か所にするとかでも良いのではないか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>4台を同時にとというのは、4台が道路上ではない、どこか収まる場所が必要という意味である。</p>
	部会長	<p>検討し候補地があれば、次回までに意見をいただきたい。</p>
	部会長	<p>部会として、バスの到着・出発場所については、井泉小学校敷地以外としてよいか、諮った。</p> <p>異議なし</p>
	部会長	<p>バスの到着・出発場所は、井泉小学校敷地以外で検討することとする。</p>

(3) その他	事務局 (教育総務課長)	<p>検討事項の(4)バスの座席については、事務局案としてよいか。</p> <p>バス会社の実績によると運行しているスクールバスは全て指定席である。前回までの事務局案では、奥から乗り込んだ順に座っていくことだったが、指定席に変更する。</p>
	部会長	<p>バス会社では、顔も分からない児童の出欠確認をしなければならないので、業務上、従わざるを得ないのではと個人的には思う。</p>
	部会長	<p>座席については、事務局案のとおり、指定席とするか諮った。</p> <p>異議なし</p>
	部会長	<p>スクールバスの座席は、指定席とすることに決定する。</p>
	部会長	<p>議事(3)その他について、あるか。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>特になし</p>
	部会長	<p>本日の決定事項についての確認と次回の会議日程について、事務局より説明を求めた。</p>
	事務局 (教育総務課長)	<p>本日の決定事項は、議事(1)運行ルート等については、全ルートともマイクロバスを使用し、バスの座席は指定席とする。具体的なルートについては、次回以降もう一度継続協議とする。</p> <p>議事(2)井泉小学校でのスクールバスの到着・出発場所については、井泉小学校の敷地外とし、候補地については、引き続き協議するものである。</p> <p>次回の会議は、8月9日水曜日、午後6時30分</p>

4 閉会	部会長	<p>から、三田ヶ谷公民館である。</p> <p>本日の議事を終了する。</p> <p>&lt;栗原副部会長あいさつ&gt;</p> <p>井泉小学校・三田ヶ谷小学校・村君小学校再編 成準備委員会 第5回通学部会を閉会した。</p>
<p><b>【配布資料】</b></p> <p>資料1 井泉小・三田ヶ谷小・村君小再編成準備委員会 第5回 通学部会</p> <p>資料2 スクールバス運行ルート検討資料（三田ヶ谷小P T A検討内容ほか）</p> <p>その他 村君地区バスルート</p>		